

発行 2012年9月1日  
同窓会会報「緑風便」第33号

東京都立武蔵野北高等学校同窓会  
180-0011 東京都武蔵野市八幡町 2-3-10

## 創立30周年記念総会を開催

昨年十一月二十六日(土)に東京都立武蔵野北高等学校同窓会創立三〇周年記念総会を開催いたしました。

記念総会は創立十周年記念総会以降、毎回参加者が減少を続けていきましたが、今回は少しではあります参加者を増やすことができました。

過去の記念総会に比べると準備が遅れて告知も遅くなってしまうので参加者数は不安だったのですが、やはり「絆」が注目された年だったことであつたのでしょうか、これまでよりも幅広い卒業期の方々にご参加いただけたと思います。

そして、記念総会前には前回同様、ムサキタ見学ツアーも敢行！リニューアルされた校舎や設備を見てきました。

エレベーターなどの今までなかった設備を見たり、屋上から周囲を見渡し「昔と変わったな」と感慨にふけつたりと、前回同様参加者の皆さんには大変喜んでいただきました。

なお、今回の緑風便には真ん中(四ページと五

## Content

- ① 創立三〇周年記念総会
- ② 会長「ごあいさつ」
- ③ 校長「ごあいさつ」
- ④ 関東大会出場報告
- ⑤ クラス会等支援の流れ
- ⑥ 先生方の異動
- ⑦ 教育実習
- ⑧ 議事総会報告
- ⑧ 会費納入のお願い
- ⑧ 同窓会名簿について
- ⑧ 編集後記



30周年記念総会でも最大勢力だった3期生と先生方

ページの間にカラーの特集ページを組んでみました。参加者のお写真を少しでも多く掲載するようにしています。どうぞご覧になってください。

## いあいさつ

同窓会長 當麻 好教  
武蔵野北高校同窓会員の皆様、こんにちは。同窓会長の當麻です。

東京では夏の暑さも一段落し朝夕は涼しい風を感じられるようになってきましたがいかがお過ごしでしょうか。この夏はオリンピック、パラリンピック、サッカーのU-20女子ワールドカップ等で寝不足が続いた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

特に今回のオリンピックで日本選手団は、金メダル数こそは最多ではありませんでしたが、過去最多のメダルを獲得しました。その中で今回は「チーム力で好成績をあげた」といわれる種目が多かったように感じました。競泳のリレーでの「競泳代表七人全員で取ったメダルです」というコメントや女子バレーボールの記念撮影ではサポートメンバーのユニフォームを持って写っていたりと、良い成績が残せたのは代表選手だけでなくチーム関係者全体の力を結集して好成績が残せたと言う記事が多かったように思います。



最近、日本は元気がないといわれてきました。長引く不況や東日本大震災の影響等から確かにそうなのかもし

れません。しかしここで『チーム日本』の一員として自分には何ができるかをもう一度考える時ではないでしょうか。仏教の言葉で「一隅を照らす此れ即ち国宝なり」という言葉があります。これは「一人一人が自分に与えられた場所で精一杯努力すると、それは周りに良い影響を与え、周囲に広がり、そしてあなたはなくてはならない人になる」と言うような意味です。このような人は「国宝」なのですから、そのような人になることは簡単なことではないと思いますが、私自身少しでも「国宝」に近づけるような生き方を目指して行きたいと思っています。これから気候の変わり目に差し掛かりますのでくれぐれも健康に留意されてお過ごし下さい。今後とも同窓会の活動にご協力をお願いいたします。

## いあいさつ

校長 梅原 哲



ようやく工事の目隠しが撤去され、整備された校庭が見渡せるようになりました。周囲に新たに植えられた芝の緑が目鮮やかです。この校庭

工事の完成をもって、本校の大規模改修工事は完了いたしました。在校生諸君には、新たに整えられた環境を生かして、本校のよき伝統を継承し、一層の発展への寄与

を期待するところでございます。

さて過日、学校運営連絡協議会委員の方から「社会で受容られないことは学校でも許されないということを引きまえさせる指導が重要である」旨のご指摘をいただきました。特段本校生徒の生活の課題ということではなく、高校生一般によく見られる「世間は目に見えてくれない」という身分への甘えや「今の時期しかできない」という理由を付けた無作法な言動等の現状を踏まえた、しかしムサキタの生徒には自覚をもって高校生活を送ってほしいという期待のご発言と受け止めました。

「史記」の「太史公自序」に「礼は未然の前に禁じ、法は已然の後に施す。法の用を為す所者は見易くして、礼の禁を為す所者は知り難し。」とあります。ここで「礼」は、人が所属する社会における行動規範と言つてよいかもしれません。そして、上述の委員ご指摘の点は正しくこの「礼」に当たることがらであると思います。東京都は、高等学校においても道德教育を一層の充実させていく計画を示したところですが、本校でも、これまでに継続してまいりました身だしなみ指導などを発展させて、誇りと自覚の醸成を柱とする生活指導を追究して要請に応えてまいりたいと考えているところでございます。ありがたいことに、本年（平成二十四年）度生の入学選抜でも、本校に対する都民の皆様への期待は非常に大きいものがございました。これは、本校同窓の皆様が築いてこられた伝統の賜物であり、また在校生諸君の努力の成果でもございます。今後も、本校が小・中学生のあこがれであり続け、地域の期待に応え続けることができるよう、学校は努めてまいりますので、ご理解・ご支援をお願いいたします。

# 陸上競技部 関東大会報告

同窓会では、東京都の大会を勝ち抜き関東大会や全国大会などに出場することになった在校生にわずかではあります。支援を行っています。

近年は陸上競技部が連続して関東大会へ出場されています。顧問の安藤先生よりご報告をいただきましたので、これを掲載いたします。

五月十三日(土)、十四日(日)、十九日(土)、二十日(日)に開催されました東京都高等学校陸上競技対校選手権大会にて、以下の二名の生徒が入賞、各種目六位入賞者までが獲得する関東大会出場権を見事獲得し、関東大会(インターハイ南関東地区予選会) 出場となりました。

関東大会(インターハイ南・北関東地区代表選手権大会)は六月十五日(金)〜十八日(月)に群馬県正田醤油スタジアム群馬(敷島公園陸上競技場)にて開催されました。

都大会、関東大会の成績は以下の通りです。

## ●東京都高等学校陸上競技対校選手権大会(都大会)

三年二組 荒川 涼太

男子円盤投 三六m七〇cm 第六位

\*昨年度、秋の関東新人大会に続いての出場。  
インターハイ関東大会は初出場。

三年四組 松鶴 竜次郎

男子走高跳 一m九一cm 第六位

\*昨年度、インターハイ関東大会・関東新人大会に続いての出場。

## ●関東高等学校陸上競技対校選手権大会

(インターハイ南・北関東地区代表選手権大会)

三年二組 荒川 涼太

南関東・男子円盤投 三九m一四cm 第八位

三年四組 松鶴 竜次郎

南関東・男子走高跳 一m九五cm 第六位

このたびは、陸上競技部関東大会出場に当たり、ご支援ありがとうございました。都大会後の練習も順調に行い、現地入りしてからの調整練習も問題なく実施し、十七日(日)に松鶴くんが男子走高跳決勝に、十八日(月)に荒川くんが男子円盤投決勝に臨みました。

その結果、両名とも激戦の南関東地区(東京・千葉・神奈川・山梨)で入賞を果たすことができました。全国大会への出場権は、六位六名となっていて、走高跳では松鶴くんを含め同記録、同試技数で六位が四名となり、競技終了後に全国大会出場者決定戦を行い、その結果惜しくも敗れてしまい、本校三年ぶりの全国大会出場はなりませんでした。

出場した二名は、新たな目標に向けてスタートを切りました。また、サポート、応援に駆けつけた三年生は三年間共に過ごした仲間へ力一杯応援し、二年生は、武蔵野北のユニフォームを着た先輩が関東の舞台で勝負している競技を観て、次は自分達かと決意をし、帰ってきました。

この経験を部員全員で共有し、今後の学校生活、練習に活かしていきたいと思えます。ご支援、応援、本当にありがとうございました。

陸上競技部顧問 安藤秀紀



# クラス会等支援制度 あなたも発起人に!!!!

同窓会の活動の中心に育てて行きたいこのクラス会等支援制度、昨年度の利用は一件と件数こそ少ないものの、記念総会参加者数を上回る方々にご支援を提供することができました。

昨年記念総会がありましたので、しばらく同窓会主催のイベントはありませんが、それだけに、同期会、クラス会、OB会をやるという機運も高まるのではないのでしょうか。

まだまだ認知度は低いようですが、**クラス会等支援制度**は、開催費用の補助はもちろん、発起人の苦勞を減らすべく、開催通知の発送代行・郵送費負担も盛り込んでいます。ぜひ活用してください。

また、この支援制度では卒業生と同窓会の直接の繋がりでなく、友人、先輩後輩の繋がりを生かして同窓会の連絡先不明者を減らすという意義を持っています。利用される際には、是非連絡先調査へのご協力もよろしくお願いします。

五ページにはクラス会等支援の流れを記載しております。これまでの実績を反映してリニューアルしました。とは言え、まだまだこれから発展してゆく制度だと思いますので、皆さんからのご要望をいただいで、より良い制度に伸ばして行きたいものです。

同窓会では皆さんのご活用をお待ちしております。やってみようかなと思ったときの問い合わせだけでも結構です。お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

さて今回は二月に開催された二期生の同期会と、三

月に開催されたバドミントン部のOBOG会の報告を掲載します。

## 昨年の開催報告

二期生の同期会を今年の二月に我らのホームグラウンドである吉祥寺で開催しました。

先生方には三名ご参加いただきまして、元気にやっていらっしやるようで何よりでした。

二期生は九二名が集まり、思い出話に花を咲かせたり、弦間先生による私達の高校時代をまとめたDVDを



21期生同期会

鑑賞したりして当時は懐かしむとともに、絆を深めることができました。

最後に、案内状作成など同期会開催を強力にバックアップして下さった同窓会には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



バドミントン部OBOG会

二〇二二年度武蔵野北高校バドミントン部

OBOG会リポート

バドミントン部では毎年高校生が春休みのこの時期に現役生とOBOGが交流する場を設けております。

当日は二期の方から、三三期の一年生まで、六〇名近くの方に集まっていたが、短い時間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

# 創立30周年 記念総会 開催!!



なるべく多くの出席者を掲載しています。楽しい雰囲気伝わるといいのですが。出席された方々、お疲れ様でした。そして、ご参加くださいました先生方、ありがとうございました。



すでに恒例になっている吹奏楽部OBの演奏から記念総会は始まりました。会長の三期生當麻好教のあいさつのもと、名誉会長の梅原哲校長先生、初代校長櫛部浄義先生にご祝辞をいただきました。

元会長の三期生阿部さんの音頭で乾杯した後、ご参加いただいた先生方に一言ずついただきました。

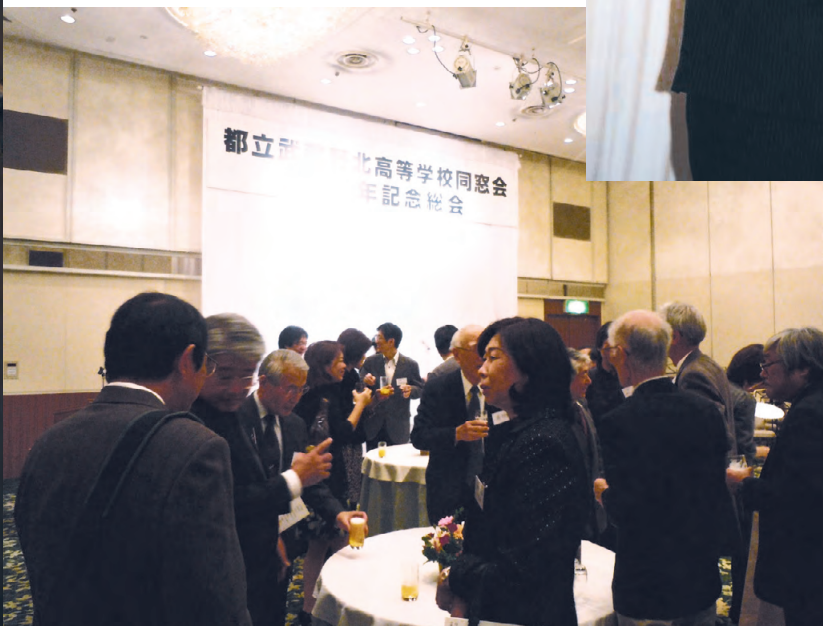
その後、歓談を挟んでOBプラスの演奏、学校紹介ビデオと続き、記念の写真などを撮って盛況のうちに会は終了しました。

記念総会後も二次会へ多くの方が流れたようです。記念総会そのものも大事ですが、これをきっかけに同窓生が集まり旧交を温めることになれば、主催側としてはうれしい限りです。

続く二ページにはその記念総会での写真を集めています。

そして、四ページ目には記念総会の前に実施した「ムササキタ見学ツアー」での写真を集めました。

こちらは普段見ることのできないものばかりですから、写真としても貴重なものではないでしょうか。



上…名誉会長 梅原哲校長先生  
左…乾杯後の歓談の様子  
左奥…櫛部浄義 初代校長先生

# 北高等学校同窓会 30周年記念総会



司会を務めてもらった  
十一期生 倉谷長裕さん





時間を気にしつつ乾杯する阿部元会長



# ムサキタ見学ツアー

会議室に集合した後、エレベーターで屋上へ上がり、それから下へ向かって見学しました。屋上からは周囲にできた新しい建物を見たり、巨大な文字にビックリしました。校舎内は細かい部分では変わっているところもありますが、概ね以前と変わらず、「変わった」というよりも「昔のようにきれいになった」という印象でした。思っていたよりも参加者が増え、そして見学する各所では、予定時間を大幅に越えて盛り上がりました。そのため、午後の記念総会へは滑り込みのようなことになってしまったことが反省点ですね。



高い建物はNTTの研究所  
手前は中央公園の運動広場



格技棟屋上のプール



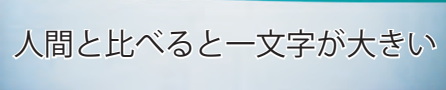
屋上より



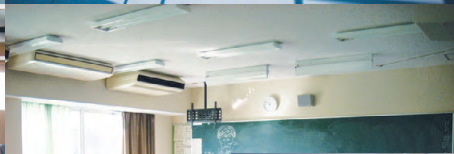
屋上に謎の巨大文字が！  
実は航空機用の目印だとか



人間と比べると一文字が大きい



パソコン教室



上：一般教室  
にも空調設備が  
入ってることに  
時代を感じる



いち早くきれいになった体育館



家庭科室



図書室



憩いの空間「光庭」



格技棟の剣道場と柔道場



和室



昇降口横のオープンスペース



自動販売機は二台

エレベーターにビックリ



昇降口付近から体育館側を見る



改修前のためまだ痛々しかったテニスコート



ロッカーの上は尖ってる



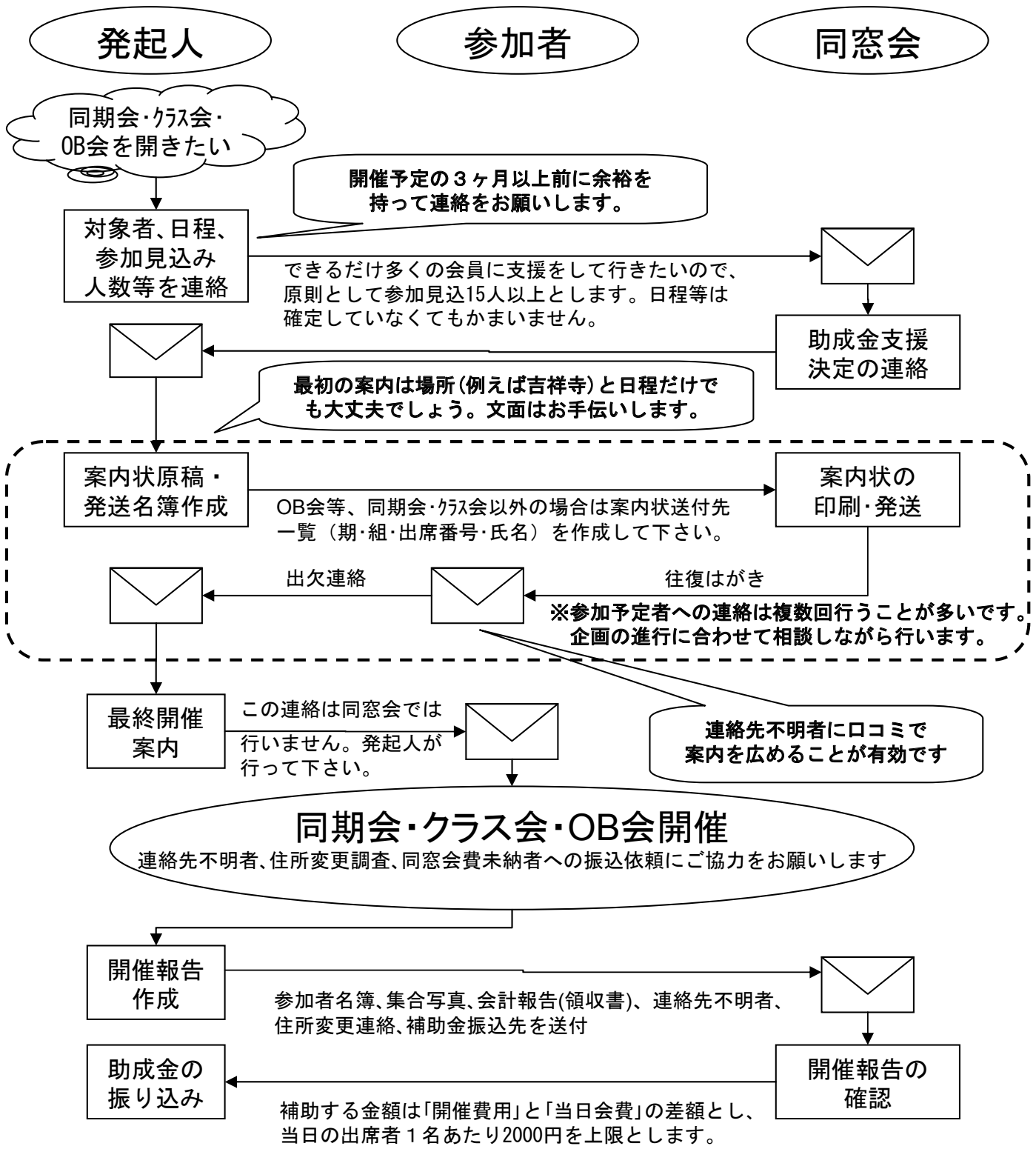
改修が遅れていたグラウンド



1 階昇降口付近の廊下で発見



# 同期会等への支援の流れ



- 注) ○個人情報保護のため連絡先データのみの提供は行いません。  
 ○基本的に同期会、クラス会、部・同好会・委員会等のOB会を対象とします。それ以外の場合はご相談下さい。  
 ○助成金は会計報告確認後に発起人宛に振り込みますので、会場等への支払時には立替をお願いします。  
 ○同窓会の活動日程により助成金の振込には開催報告を頂いてから2~3ヶ月かかる場合があります。  
 ○提出いただいた集合写真等は同窓会報に掲載させていただく場合があります。  
 ○開催報告を同窓会報に掲載するため原稿の提出をお願いします場合があります。  
 ○同一の団体(構成者)で開催する場合、助成金の支出は基本的に3年以上の間隔を開けさせていただきます。  
 ○同窓会への連絡先については8ページを参照下さい。連絡は手紙またはメールにてお願いします。学校には同窓会の担当者はおりません。  
 ○助成金支出の基準については見直すことがあります。

## 今年の教育実習生

六月に母校で教育実習を行われた方々です。お疲れ様でした。

科目	氏名	期
世界史	石橋 みゆき	28
地理	成田 昂大	28
世界史	竹田 春加	28
数学	鈴木 裕也	28
物理	江原 悠太	27
生物	伊藤 将人	27
保健体育	原田 一慶	28
保健・養護	白井 花梨	28
保健体育	須藤 文	28
音楽	井上 里奈	28
美術	北原 小麦	他校
美術	濱谷 拓	28
英語	村瀬 瑞季	28

来年度の教育実習の申し込みはすでに締め切られました。毎年、六月ごろに締め切られますので、申し込み予定の方はお早めに。

## 先生方の異動

退職

小野 圭子 (家庭科嘱託員)

転出

定方 秀親 (物理) 田無高校へ

横屋 一弥 (政経) 大泉桜高校へ

石橋 長 (保健体育) 小平高校へ

関 貴洋 (世界史) 神津高校へ

中澤 朋子 (音楽) 八王子拓真高校へ

北原 由 (理科実習助手)

武蔵高校兼武蔵高付属中へ

転入

大澤 慶記 (物理) 竹早高校より

富森 浩 (政経) 北豊島工業高校より

安藤 秀紀 (保健体育)

南多摩高校兼南多摩中等教育学校より

伊藤 正行 (世界史) 小平南高校より

毛塚 みちる (音楽) 東村山西高校より

岩佐 耕人 (生物) 町田高校より

小山 輝久 (理科実習助手)

鶴田 純子 (理科実習助手)



## 2012年度議事総会の報告

2012年6月30日(土) 母校会議室において、議事総会が開催されました。

### 1. 議事総会 議事

- |                |                |
|----------------|----------------|
| (1) 2011年度決算報告 | (4) 2012年度役員案  |
| (2) 監査報告       | (5) 2012年度予算案  |
| (3) 2011年度活動報告 | (6) 2012年度活動計画 |

### 2. 議事内容

#### (1) 2011年度決算報告

##### 収入の部

項目	金額
2010年度より繰越	278,185
新会員会費(236名)	1,888,000
10年超会員会費	513,500
記念総会会費	226,000
積立金より繰入れ	2,279,200
周年行事等積立金より繰入れ	3,000,000
雑収入・利息	20,047
合計	8,204,932

##### 支出の部

項目	金額
総会費	2,719,269
会報作成費	1,084,501
名簿作成費	994,765
幹事会運営費	97,830
同窓会活動費	299,606
クラス会等援助費	69,943
雑費	21,250
支出合計	5,287,164
積立金へ繰入(会費前受金)	2,401,500
2012年度へ繰越	516,268
合計	8,204,932

#### (2) 監査報告

2011年度決算報告について、支出が適正であったことを承認。

#### (3) 2011年度活動報告

- ・通常活動
- ・クラス会等支援事業
- ・創立30周年記念総会開催
- ・陸上競技部支援
- ・合唱祭支援

#### (4) 2011年度役員案

- |      |              |
|------|--------------|
| 会長   | 當麻 好教 (3期)   |
| 副会長  | 中西 義隆 (2期)   |
|      | 木崎 哲史 (4期)   |
| 会計監査 | 松崎 祥久 (7期)   |
| 書記   | 飯沼 容子 (4期)   |
|      | 安藤 美由紀 (14期) |
| 会計   | 市川 悠一 (16期)  |
|      | 新津 望美 (18期)  |

提案のとおり承認された。

#### (5) 2012年度予算案

##### 収入の部

項目	金額
2011年度より繰越	516,268
新会員会費	1,920,000
10年超会員会費	400,000
会費前受金より繰入れ	2,333,600
雑収入・利息	50
合計	5,169,918

##### 支出の部

項目	金額
総会費	500,000
会報作成費	1,200,000
名簿作成費	250,000
幹事会運営費	30,000
同窓会活動費	200,000
クラス会等援助費	50,000
雑費	10,000
予備費	100,000
支出合計	2,340,000
会費前受金	1,920,000
2013年度へ繰越	909,918
合計	5,169,918

##### 積立金残高(2012/3/31現在)

項目	金額
会費前受金	11,935,200
周年行事等への積立金	0
合計	11,935,200

原案の通り承認された。

#### (6) 2012年度活動計画

- ・通常活動
- ・クラス会等支援事業の推進
- ・陸上競技部支援
- ・合唱祭支援

### クラス会等支援事業の推進

昨年度は4ページでご報告のとおり、2件の実施でしたが、写真を見ればわかるように多数の方々へ再会のお手伝いできたと考えています。

もっともっと活用していただきたいのですが、今年度はまだ問い合わせがありません。

クラス会等支援事業は同窓会の活動の柱になる事業です。必要になれば、予算も拡充する方針です。クラス会を計画中のみなさん、頑張ってください。

### 記念総会のあと

今年度の活動はほぼ例年通りの内容を予定しますが、会則の見直しや活動してくれる幹事の発掘など、次の記念総会まで時間があるからこそやれることに取り組んでいきます。

もちろんすべての課題を一度に片付けることは無理ですが、少なくとも課題を整理して優先順位付けをしないと何も改善できません。

こんなことできないか、これをやるべきではないか、など会員のみなさんの声も是非お寄せください。よろしく願います。

## 郵便振替払込書が同封されていた方へ

会費の有効期間が今年度まで、またはすでに切れていきますので、払込書に必要事項を記入の上、郵便局にて払い込みください。その際、事務手続き簡素化のため、卒業期、組、氏名を必ず記入するようお願いいたします。

会費は同窓会の運営を支えているものです。ご理解の程よろしくお願いいたします。

会費についての疑問、質問などありましたら、返信用ハガキの通信欄にてご連絡ください。後日同窓会より回答いたします。

## 住所調査にご協力を！

届いた封筒の宛先が現住所と異なる方は、必ず返信用ハガキ、またはメールにてお知らせください。

また、連絡先不明者の住所をご存知の方がいましたらお手数ですが、通信欄にてお知らせください。

勝手ながら、事務処理の都合上、締切日厳守をお願いいたします！

## 返送締切日 十一月一日

## 宛名カードに注目！

宛名カードは、発送作業の簡略化と同時に、返信用ハガキによる「なりすまし」への対策のためです。

また、同窓会で持っている会員の皆さんのデータを一緒に印字しましたので、内容を確認し、変更があれば、返信用ハガキに記入して返送してください。

特に卒業期、組、番号は同窓会内であなただを識別するものなので、覚えておくとう便利です。同窓会への連絡には卒業期、組、番号をお知らせください。

また、宛名カードには年会費の納入状況も記載されています。

XXXX-XXXX	正会員	会費納入状況
XX-XXXX	正会員	会費納入済みです。
XX-XXXX	正会員△	今年度で会費が切れません。
XX-XXXX	正会員	会費の払込みをお願いします。
XX-XXXX	正会員	会費が未納で準会員です。
XX-XXXX	正会員	会費の払込みをお願いします。
XX-XXXX	正会員	会費の払込みをお願いします。

## 幹事会の活動について

同窓会では、すでにドメインを取得しており、インターネットを利用してゆく方針ですが、残念ながら、同窓会・幹事会活動に活用しているとはとても言える状況ではありません。

まだまだ未整備ではありますが、クラス会等支援事業について、連絡先メールアドレスなど、今使える最低限の情報は掲載していますので、ぜひご覧になってください。

## 同窓会名簿について

今年度は全会員掲載の会員名簿を発行いたしません。三一期生の方には、三二期生のみ掲載の名簿を無償配布します。

また、昨年度発行された会員名簿の入手を希望者され

る正会員には、郵送料自己負担にて左記要領で配付いたします。

- ① A4サイズが入る封筒に三九〇円分の切手を貼る
- ② 住所、氏名と、卒業期、組、番号を明記の上
- ③ 封書にて同窓会宛にお送りください

年会費が未納である準会員には配布できませんので、先に年会費の払込みを済ませてください！ 正会員であることを確認後、発送します。

なお、来年度は全会員掲載の会員名簿を発行する予定です。

●同窓会では、個人情報の保護を考慮し、会員名簿に住所・電話番号を記載したくない方は、掲載しないようにいたしております。

返信用ハガキにその旨を明記して、ご連絡ください。なお、名簿に掲載がなくても、会報などの送付は今までもおり行いますのでご安心ください。

## 編集後記

昨年は比較的順調に進んだ緑風便発行だったが、今年はまだ苦しんでしまった。この後も、記念総会の準備などに労力を割くことのない年だからこそ、いろいろなことに取り組みたいのだが、どうなることやら。

東京都立武蔵野北高等学校同窓会

会報「緑風便」第三三三号

二〇一二年九月一日発行

編集・発行 東京都立武蔵野北高等学校同窓会

幹事会

印刷 巧芸印刷株式会社